

県立高田南城高等学校で市内高校生企業見学ツアーを開催しました。

7月24日（月）に市内高校生企業見学ツアーを開催し、県立高田南城高等学校の2年生28人が参加し、市内事業所3社を見学しました。

この見学ツアーは、上越市内の高校生の皆さんの職業理解を促進し、市内企業の魅力に気づき、将来の就職活動に活かしていただくことを目的としています。実際に企業を訪問し、仕事の様子を見て、説明を聞いて、仕事の現場に接して、働くことを身近に感じていただくキャリア教育のプログラムとして、市内の高校各校にご利用いただいています。

1社目は、特殊鋳鋼品メーカーとして90年以上の歴史があり、全国トップクラスシェアを持つ大太平洋特殊鋳造株式会社を訪問しました。工場見学では、発電所設備の部品や食品メーカーの工場設備の部品など、他社では製造が難しい製品の製造工程や、国内唯一の電子ビーム穴あけ加工機で加工した製品を紹介いただき、非常に高い技術力を感じ取ることができました。

2社目は、首都圏のホテルや商業施設等の建物の「鉄骨製品」を設計、製作している株式会社サトウ産業を訪問し、専用のCADシステムを駆使して設計図を描いている様子や、工場で溶接専用ロボットを操作している様子を拝見しました。全社員の過半数が10代・20代で、女性比率は30%を超えており、気軽に相談しあえる職場で、若者や女性が活躍しやすく、社員を大事にしている様子が伺えました。

3社目は、介護、保育といった福祉事業のほか、フード&サービス事業やブライダル事業と多事業を運営している株式会社リボンを訪問しました。“高福祉より幸福祉の知恵”を基本に、すべての人が笑顔になれるサービスを志しており、訪問した保育園やグループホームでは、笑顔で利用者に対して仕事をすることを拝見したほか、従業員のお子様をお預かりする保育サービスの導入や特別休暇の設定など、福利厚生が充実しており、社員が笑顔になれる取組にも力を入れていることがわかりました。



↑ 大太平洋特殊鋳造株式会社での説明



↑ 株式会社サトウ産業での見学



← 株式会社リボンでの説明

ご協力いただいた企業の皆さま、
ありがとうございました。
大太平洋特殊鋳造株式会社 様
株式会社サトウ産業 様
株式会社リボン 様